

## ユニオンファンド 月次レポート

第151号

追加型投信 / 内外 / 株式 分配金再投資専用ファンド

2021年6月4日作成

## MONTHLY TOPIC

## バフェットのユーモアに満ちた名言が示す調査の大切さ

6月12日のセミナーでは、スパークス・アセット・マネジメントの平野さんにお話しいただくことになっていますが、その打ち合わせの際に平野さんに質問をしました。「日本企業の凋落がしばしば伝えられ、つまりは冴えない企業がたくさんある中で、企業訪問をしていて嫌になることはないですか？」これに対する平野さんの答えは、「ありません」でした。「この仕事は、情報収集というインプットと、運用結果というアウトプットのバランスがかなり悪く、優れた会社を1社見つけるには、30社は調べないといけない。しかし、調べるのが好きなので、嫌になることはないです」とのことでした。

## 「誰がパンツをはかずに泳いでいるか」

それで思い出したのが、米国の著名な投資家で大富豪でもあるウォーレン・バフェット氏のこの言葉です。原文は、「潮が引いて初めて、誰が裸で泳いでいたか判る」なのですが、私の好みで上のように勝手に意訳(?)して時々使っています。これにはいくつか解釈があるようです。「満ち潮のとき、つまり景気が良ければ誰でも利益を上げられるが、一旦景気が悪くなると、上げ潮に乗っていただけの会社や、ズルをして儲けていた企業、やるべきことを怠っていた企業などは、つぶれてしまうこともある」というのがひとつの解釈です。

この言葉は私たち投資家にも当てはまります。上昇相場では誰でも労せずして利益を上げることができます。しかし、手を抜いた投資をしていると、潮が引くように株価が下落したとき、自分の保有株も大きく下落してしまいます。株式市場がいかに好調であっても、投資先である企業を見極める努力を続けることはとても大切です。

景気が落ち込むと、優れた企業であっても業績は悪化し、株価も下がるでしょう。しかし、優れた企業というのは、苦しいときほど次の好景気に備えて、研究開発や設備投資、販路の拡大、社員への教育投資など、会社を強くする方策をむしろ積極的に実施するものです。「この企業はどちらなのか」を知るために調査と分析を続けることは、投資に値する企業が30社に1社しか見つからないとしても、必要なことなのです。

満ち潮であろうと引き潮であろうと、どんなときでも地道に（ちゃんとパンツをはいているか）調べ続けている平野さんとともに、セミナーでは楽しく役に立つお話ができたと思っています。

久保田徹郎

\*\*\*\*\*

## セミナー開催のお知らせ

平野さんとのセミナーに続き、7月には、損を最小限に抑え、資産を継続して増やしていくために必要なことについてお話をさせていただく予定です。株価変動が大きい今のような時こそ、基本に立ち返ることが大切です。P9に内容などを掲載しておりますのでご覧ください、こちらも奮ってご参加ください。お待ちしております。

◆このレポートは、ユニオン投信株式会社が「ユニオンファンド」に関する情報提供を目的として作成したものであり、当該投資信託受益権およびその他の有価証券の取得を勧誘するものではありません。また、「金融商品取引法」および「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づく開示書類ではありません。◆当該投資信託の取得を希望される方は必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認のうえご自身の判断でお申し込み下さい。◆このレポートは信憑性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また、記載された意見・見通し・評価結果等は作成日時点のものであり、将来の市場環境等の変動を保証するものでもなく、将来予告なしに変更することがあります。

## UNION FUND REPORT

## ユニオンファンド運用状況

(2021年5月末現在)

## 基準価額

30,731 円

## 純資産総額

96 億 93 百万円

## 期間別騰落率(%)

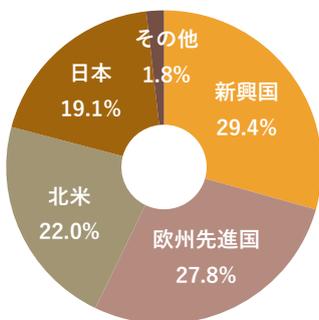
1 ヶ月	1.67%
1 年	37.24%
3 年	27.00%
5 年	56.91%
10 年	126.06%
設定来	207.31%

## 複利年率(%)

9.30%

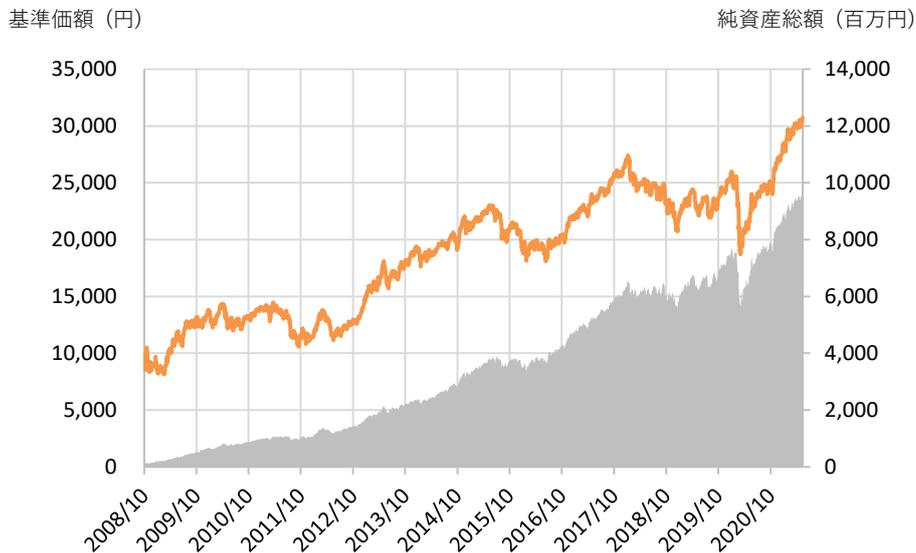
\*「複利年率」とは設定日から基準日までの騰落率を年率（複利）で表したものです。「複利年率」は過去の実績値であって、将来の成績を約束するものではなく、また受益者ごとの購入時期によって異なります。

## 地域別構成比



投資部分(現金等を除く)に占める比率  
(2021年4月末現在)

## 基準価額と純資産総額の推移



## 組入ファンドの内訳

ファンド名	主な地域	組入比率(%)	月間騰落率(%)※
さわかみ F	日本	5.3%	1.1%
スパークス F	日本	10.9%	-1.8%
キャピタル F	欧米	17.2%	2.4%
ハリス F	欧米	19.5%	4.4%
コムジェスト・ヨーロッパ F	欧州	10.3%	3.0%
コムジェスト・エマージング F	新興国	24.4%	1.3%
現金等	-	12.3%	-

※ 騰落率はユニオンファンドの基準価額に反映する日付で計算

## ファンドの特長

- ① 長期で「債券」の収益率を上回るとされる「株式」に投資します
- ② 世界の経済成長を享受するため、「グローバル」な視点で投資します
- ③ 専門性の高い複数ファンドに投資する「ファンド・オブ・ファンズ」で運用します
- ④ 実績のある資産運用会社の「アクティブ」ファンドに投資します
- ⑤ 株価が割高と思われるときには現金比率を高め、割安局面での買い増しに備えます

◆このレポートは、ユニオン投信株式会社が「ユニオンファンド」に関する情報提供を目的として作成したものであり、当該投資信託受益権およびその他の有価証券の取得を勧誘するものではありません。また、「金融商品取引法」および「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づく開示書類ではありません。◆当該投資信託の取得を希望される方は必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認のうえご自身の判断でお申し込み下さい。◆このレポートは信憑性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また、記載された意見・見通し・評価結果等は作成日時点のものであり、将来の市場環境等の変動を保証するものでもなく、将来予告なしに変更することがあります。

## UNION FUND REPORT

## 2021年5月の市場動向と運用状況

## 投資環境

世界の株価は全体としてはほぼ横ばいでしたが、為替が円安に振れたため、円換算した株価はわずかに上昇しました。月の半ばには、米国の物価統計が予想以上のインフレ進行を示したことから、世界的に株価は若干調整しました。ただ、米国FRBの主要メンバーから、金融緩和策継続の方針が再三伝えられたため、長期金利は世界的に上げどまり、これを見て株式市場も月末に向けて戻す展開となりました。

## 運用の状況

景況が一段と改善したことなどから欧州株が好調でした。欧州株を組み入れているファンドには、ユーロの値上がりもプラスに働きました。ユニオンファンドは欧州株の割合が多いため、市場の動きをやや上回りました。

前月のレポートで、ギアを1段下げる方針とお伝えしましたが、当月はハリスFとコムジェストEMFを一部売却しました。この結果、月末時点の組入比率は前月末からやや低下し、87.7%となりました。

## 今後の見通し

インフレのゆくえが金融市場の一番の関心事になっています。インフレ率の上昇は、企業の仕入れコストの増大と利益率の低下につながりやすく、一方、消費者にとっては、同じものが同額のおカネでは買えなくなるため、消費意欲を落とす要因になります。実際、米国では住宅の価格が跳ね上がった結果、購入意欲が落ちていることが各種の調査からうかがえます。

インフレが本格化する可能性が高まるなら、世界の中央銀行が利上げを含め金融引き締めへと政策転換する可能性が増します。金利上昇は景気を冷やす効果がありますから企業の業績にはマイナスです。債券の利回りが上がれば、株式の配当や企業の利益の相対的な魅力が低下し、株式から債券などへ資金がシフトするかもしれません。

とはいえ、米国に関しては、利上げがあるにしてもまだかなり先だと見ています。FRBの政策目的である雇用の完全回復には時間がかかると見られるからです。ただ、もう一つの政策目的である物価の安定が大きく損なわれるなら、FRB内部の議論はこれまでのような緩和継続一辺倒とはいなくなり、議論が錯綜するかもしれません。金融政策の見通しが揺らげば、そのたびに株価が過剰反応する可能性も増しそうです。割高だと言いつづけてきた米国株が下がらないのは、大規模な金融緩和の効果だと見ています。その前提が崩れ株価の大幅下落がすぐに起こるとは、現時点では思っていませんが、少しずつ備えていく必要はありそうです。

一方、世界第2の経済大国である中国では、民間企業や地方政府の借金がここ数年で大きく膨らみましたが、最近では社債の格下げが相次ぎ、地方政府の債務の延滞も急増しています。金融機関は貸出を渋り気味であり、これが世界のカネ余りの勢いを弱める可能性もあると見ています。

ワクチン接種が拡大していることもあって、世界の景気や企業業績は株価の後を追うように明らかに良くなっています。しかしその勢いは時間の経過とともに徐々に鈍っていくでしょう。マイナスの話が増え、さらに良くなる要素は減っていきそうですから、先月に続きギアを少し落とし、次の投資機会を探っていく考えです。

運用責任者 久保田徹郎

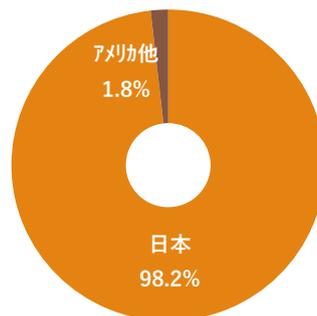
◆このレポートは、ユニオン投信株式会社が「ユニオンファンド」に関する情報提供を目的として作成したものであり、当該投資信託受益権およびその他の有価証券の取得を勧誘するものではありません。また、「金融商品取引法」および「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づく開示書類ではありません。◆当該投資信託の取得を希望される方は必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認のうえご自身の判断でお申し込み下さい。◆このレポートは信憑性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また、記載された意見・見通し・評価結果等は作成日時点のものであり、将来の市場環境等の変動を保証するものでもなく、将来予告なしに変更することがあります。

# さわかみファンド

基準価額の推移



国別構成比



組入銘柄トップ10

組入銘柄等	比率	国籍	業種	業務内容等
1 日本電産	6.4%	日本	電気機器	精密モーター世界首位
2 ダイキン工業	4.8%	日本	機械	エアコン世界首位
3 信越化学工業	4.4%	日本	化学	塩ビ・シリコンエー世界大手
4 浜松ホトニクス	4.2%	日本	電気機器	光検出器の世界的企業
5 ブリヂストン	4.0%	日本	ゴム製品	タイヤ世界大手
6 テルモ	3.6%	日本	精密機器	医療機器 (カテーテル)
7 TOTO	3.2%	日本	ガラス・土石製品	衛生陶器国内首位
8 トヨタ自動車	2.9%	日本	輸送用機器	自動車世界大手
9 花王	2.9%	日本	化学	トイレット紙首位
10 デンソー	2.5%	日本	輸送用機器	世界的自動車部品メーカー
上位10銘柄	38.8%		現金等	6.1%

業種別構成比



※ 業種：東証33業種、構成比：投資部分(現金等を除く)に占める比率 < 2021年5月末現在 >

# スパークスF (スパークス・集中投資・日本株ファンドS)

基準価額の推移



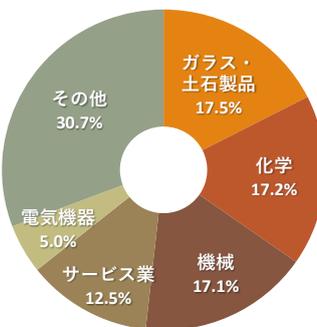
国別構成比(マザーファンド)



組入銘柄トップ10 (マザーファンド) ※組入比率の記載はなし。証券コード順。

組入銘柄等	比率	国籍	業種	業務内容等
シップヘルスケア		日本	卸売業	医療機器・設備
クミアイ化学工業		日本	化学	国内農業大手
TOTO		日本	ガラス・土石製品	衛生陶器国内首位
MARUWA		日本	ガラス・土石製品	セラミックス基板世界トップ
三浦工業		日本	機械	産業用小型ボイラー大手
竹内製作所		日本	機械	小型建設機械
ベイカレント・コンサルティング		日本	サービス業	総合コンサルティング会社
全国保証		日本	その他金融業	独立系の住宅ローン保証会社
ニチハ		日本	ガラス・土石製品	窯業系外装材
エフビコ		日本	化学	食品トレーなど容器の大手
現金等				5.6%

業種別構成比(マザーファンド)



※ 業種：東証33業種、構成比：投資部分(現金等を除く)に占める比率 < 2021年4月末現在 >

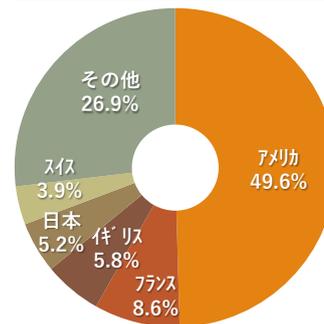
◆このレポートは、ユニオン投信株式会社が「ユニオンファンド」に関する情報提供を目的として作成したものであり、当該投資信託受益権およびその他の有価証券の取得を勧誘するものではありません。また、「金融商品取引法」および「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づく開示書類ではありません。◆当該投資信託の取得を希望される方は必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認のうえご自身の判断でお申し込み下さい。◆このレポートは信憑性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また、記載された意見・見通し・評価結果等は作成日時点のものであり、将来の市場環境等の変動を保証するものでもなく、将来予告なしに変更することがあります。

# キャピタルF (キャピタル・グループ・グローバル・エクイティ・ファンド(LUX)クラスZ)

基準価額の推移



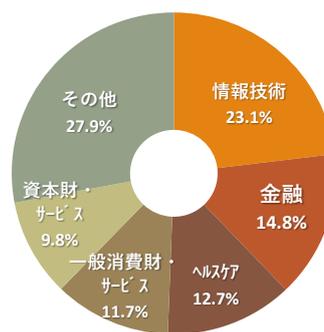
国別構成比



組入銘柄トップ10

組入銘柄等	比率	国籍	業種	業務内容等
1 TSMC	2.3%	台湾	情報技術	半導体メーカー
2 ASML	2.1%	オランダ	情報技術	半導体製造装置メーカー
3 Broadcom	1.8%	アメリカ	情報技術	無線・通信向け半導体等
4 AIA	1.7%	香港	金融	生保・金融サービス
5 Visa	1.6%	アメリカ	情報技術	世界有数のクレジットカード
6 Microsoft	1.6%	アメリカ	情報技術	世界最大のコンピュータ・ソフト
7 Safran	1.5%	フランス	資本財・サービス	航空・宇宙・防衛用エンジン等
8 UnitedHealth	1.5%	アメリカ	ヘルスケア	医療保険、ヘルスケアサービス
9 Apple	1.5%	アメリカ	情報技術	デジタル機器・ソフト大手
10 AstraZeneca	1.4%	イギリス	ヘルスケア	薬品会社
上位10銘柄	17.0%	現金等	7.4%	

業種別構成比



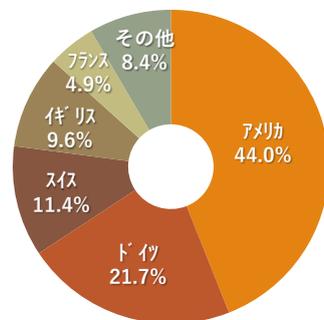
※ 業種：MSCI世界産業分類基準の11セクター、構成比：投資部分(現金等を除く)に占める比率 <2021年4月末現在>

# ハリスF (ALAMCOハリス グローバルバリュース株ファンド2007)

基準価額 (分配金込み) の推移



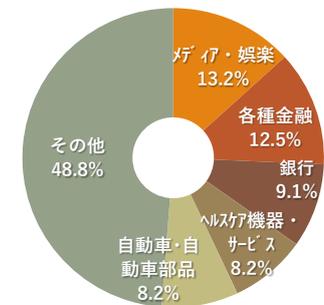
国別構成比(マザーファンド)



組入銘柄トップ10 (マザーファンド)

組入銘柄等	比率	国籍	業種	業務内容等
1 ALPHABET	5.6%	アメリカ	メディア・娯楽	グーグルの持株会社
2 BNP PARIBAS	4.8%	フランス	銀行	フランス大手銀行
3 BAYER	4.5%	ドイツ	医薬品・バイオ	大手化学医薬品メーカー
4 DAIMLER	4.4%	ドイツ	自動車・自動車部品	自動車世界大手
5 CREDIT SUISSE	4.2%	スイス	各種金融	スイス大手銀行
6 ALLIANZ	4.2%	ドイツ	保険	総合保険大手
7 GLENCORE	4.0%	イギリス	素材	鉱山開発・商品取引
8 BERKSHIRE HATHAWAY	3.7%	アメリカ	各種金融	保険事業を主軸とする持株会社
9 KEURIG DR PEPPER	3.2%	アメリカ	食品・飲料・タバコ	清涼飲料メーカー
10 FRESENIUS MEDICAL	3.1%	ドイツ	ヘルスケア機器・サービス	透析機器・サービス世界大手
上位10銘柄	41.6%	現金等	2.9%	

業種別構成比(マザーファンド)



※ 業種：MSCI世界産業分類基準の24産業グループ、構成比：投資部分(現金等を除く)に占める比率 <2021年4月末現在>

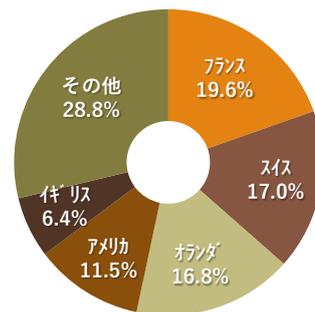
◆このレポートは、ユニオン投信株式会社が「ユニオンファンド」に関する情報提供を目的として作成したものであり、当該投資信託受益権およびその他の有価証券の取得を勧誘するものではありません。また、「金融商品取引法」および「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づく開示書類ではありません。◆当該投資信託の取得を希望される方は必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認のうえご自身の判断でお申し込み下さい。◆このレポートは信憑性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また、記載された意見・見通し・評価結果等は作成日時点のものであり、将来の市場環境等の変動を保証するものでもなく、将来予告なしに変更することがあります。

# コムジェスト・ヨーロッパF (コムジェスト・ヨーロッパ・ファンド90)

基準価額の推移



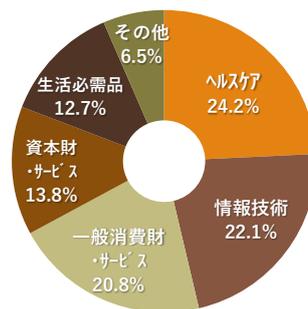
国別構成比(マザーファンド)



組入銘柄トップ10 (マザーファンド)

組入銘柄等	比率	国籍	業種	業務内容等
1 ASML	7.3%	オランダ	情報技術	半導体製造装置メーカー
2 ROCHE	4.0%	スイス	ヘルスケア	医薬品・診断薬
3 LINDE	4.0%	アメリカ	素材	産業ガス世界大手
4 NOVO NORDISK	3.9%	デンマーク	ヘルスケア	糖尿病薬等世界首位
5 ICON	3.7%	アメリカ	ヘルスケア	医薬品開発受託
6 LVMH	3.6%	フランス	一般消費財・サービス	ファッション等高級ブランド世界大手
7 INDITEX	3.4%	スペイン	一般消費財・サービス	アパレルメーカー
8 ACCENTURE	3.3%	アメリカ	情報技術	総合コンサルティング会社
9 EXPERIAN	3.3%	イギリス	資本財・サービス	データベース・分析ツールの提供
10 PROSUS	3.2%	オランダ	一般消費財・サービス	消費者向けインターネット
<b>上位10銘柄</b>	<b>39.8%</b>	<b>現金等</b>	<b>3.1%</b>	

業種別構成比(マザーファンド)



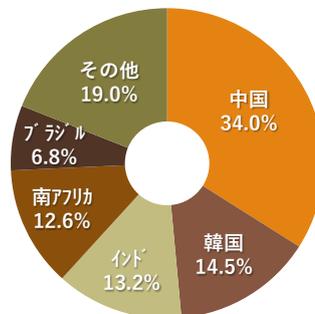
※ 業種：MSCI世界産業分類基準の11セクター、構成比：投資部分(現金等を除く)に占める比率 <2021年5月末現在>

# コムジェスト・エマージングF (コムジェスト・エマージングマーケット・ファンド95)

基準価額の推移



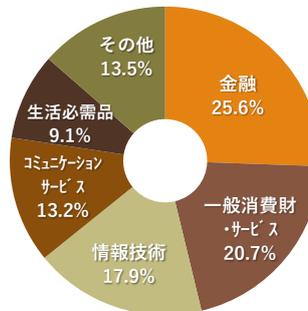
国別構成比(マザーファンド)



組入銘柄トップ10 (マザーファンド)

組入銘柄等	比率	国籍	業種	業務内容等
1 SAMSUNG ELECTRONICS	7.1%	韓国	情報技術	家電・電子部品大手
2 ALIBABA	5.9%	中国	一般消費財・サービス	電子商取引サイト
3 PING AN INSURANCE	5.4%	中国	金融	保険大手
4 HOUSING DEVELOP. FINANCE	5.3%	インド	金融	インド最大手の住宅開発金融会社
5 NASPERS	5.3%	南アフリカ	一般消費財・サービス	メディア。中国TENCENTの大株主
6 TSMC ADR	4.6%	台湾	情報技術	半導体メーカー
7 NC SOFT	3.8%	韓国	コミュニケーションサービス	オンラインゲーム
8 SANLAM	3.6%	南アフリカ	金融	アフリカの保険大手
9 DISCOVERY	3.4%	南アフリカ	金融	南アフリカの保険会社
10 AIA	3.3%	香港	金融	生保・金融サービス
<b>上位10銘柄</b>	<b>47.8%</b>	<b>現金等</b>	<b>1.6%</b>	

業種別構成比(マザーファンド)



※ 業種：MSCI世界産業分類基準の11セクター、構成比：投資部分(現金等を除く)に占める比率 <2021年5月末現在>

◆このレポートは、ユニオン投信株式会社が「ユニオンファンド」に関する情報提供を目的として作成したものであり、当該投資信託受益権およびその他の有価証券の取得を勧誘するものではありません。また、「金融商品取引法」および「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づく開示書類ではありません。◆当該投資信託の取得を希望される方は必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認のうえご自身の判断でお申し込み下さい。◆このレポートは信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また、記載された意見・見通し・評価結果等は作成日時点のものであり、将来の市場環境等の変動を保証するものでもなく、将来予告なしに変更することがあります。

## NOTICE

## 業務管理部からのお知らせ

### ご登録情報・ご契約内容の変更手続きについて

弊社へご登録いただいているご住所、お名前等の登録情報、毎月積み立て「定期定額購入サービス」の購入金額や引落金融機関口座等の契約内容の変更につきましては、書面によりお届けいただいております。

各届出用紙につきましては、**弊社業務管理部（TEL：0263-38-0725）へのお電話** または **弊社ホームページの「取引口座関連（各種変更手続き）」** よりご請求ください。

#### ≪弊社ホームページからの変更用紙請求手順≫

「取引口座関連」>「登録情報変更用紙請求/メールアドレス・月次レポート受取方法変更」ページ  
<https://unionam.co.jp/change-procedure/index.html>

- ① [入力フォーム]お客様の情報 をご入力（お客様コードについては下記をご確認ください）
- ② [入力フォーム]登録情報変更用紙の請求 にて必要書類の部数・用紙送付先情報をご入力
- ③ 入力内容をご確認の上「送信」ボタン

※「お客様コード（口座番号）」は、口座開設時にお送りいたしました「総合取引口座【新規】お客さま控え」にてご確認ください。また、お取引の都度お送りいたします「取引報告書」（圧着ハガキ）のお開きいただいた左上にも「口座番号」として「お客様コード」を記載しておりますので、こちらでもご確認ください。

※ 定期定額購入サービスは購入スケジュールに沿って手続きを行いますので、お申込みの時期によってはご契約内容が反映されるまでにお時間がかかる場合がございます。何卒ご了承ください。

※ 上記以外の登録情報などに関すること（特定口座、マイナンバー、お届け印など）でお困りのことがございましたら、お電話または弊社HPより弊社業務管理部までお問い合わせください。

### 目論見書の改訂について

2021年6月30日にユニオンファンドの目論見書を改訂いたします。

- ◎ 同日以降、新たな交付目論見書、請求目論見書を弊社ホームページへ掲載いたします。
- ◎ 今回の目論見書改訂において重要な事項に変更はありません。
- ◎ 「目論見書不交付の同意」をされているお客様への新たな交付目論見書の交付は省略させていただきます（交付をご希望の場合は、弊社業務管理部（TEL：0263-38-0725）までお申し出ください。）。

◆このレポートは、ユニオン投信株式会社が「ユニオンファンド」に関する情報提供を目的として作成したものであり、当該投資信託受益権およびその他の有価証券の取得を勧誘するものではありません。また、「金融商品取引法」および「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づく開示書類ではありません。◆当該投資信託の取得を希望される方は必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認のうえご自身の判断でお申し込み下さい。◆このレポートは信憑性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また、記載された意見・見通し・評価結果等は作成日時点のものであり、将来の市場環境等の変動を保証するものでもなく、将来予告なしに変更することがあります。

## RISK AND FEE

## ユニオンファンドのリスク・手数料

## 『ユニオンファンド』のリスク

－ 詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご覧ください。－

ユニオンファンドは、主に国内外の株式などに投資する投資信託証券等に投資するファンド・オブ・ファンズの形式で運用を行います。組入れる投資信託証券等は、株価変動、金利変動や債券発行者の経営・財務状況の変化等で値動きします。また、為替相場の影響を受ける投資信託証券等もあるため、ファンドの基準価額も変動し、損失を被ることがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。

当ファンドの主なリスクは、「価格変動リスク」、「為替変動リスク」、「カントリーリスク」、「信用リスク」、「流動性リスク」です。

## 『ユニオンファンド』の手数料等

－ 詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご覧ください。－

**申 込 手 数 料** お申込みにあたって弊社にお支払いただく手数料はありません。  
※スポット購入時の購入用口座への振込手数料はお客様負担となります。

**換 金 手 数 料** ご換金（解約）にあたって弊社にお支払いただく手数料はありません。

**信 託 財 産 留 保 額** ありません。

**信 託 報 酬** 純資産総額に年 0.88%（税抜 年 0.8%）の率を乗じた額です。  
毎日、信託財産の費用として計上され、基準価額に反映されます。  
[\*実質的な信託報酬（概算）：純資産総額に対して年 1.8% ± 0.3%（税込）]  
\*実質的な信託報酬の率は、『ユニオンファンド』が投資対象とする投資信託証券にかかる信託報酬を含めたものです。あくまでも目安であり、組入状況により変動します。  
※ 信託報酬にかかる税金は、税法等が変更・改正された場合、変更になることがあります。

**そ の 他 の 費 用** 上記のほか、次の手数料・費用等が信託財産の費用として計上され、基準価額に反映されます。

- ① 組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料（消費税等相当額の費用を含みます。）
- ② 信託事務の処理に要する諸費用、受託会社の立て替えた立替金の利息、監査法人から監査を受けるための費用（監査費用）（消費税等相当額を含みます。）

※ 監査費用は弊社が一部または全部を負担することがあります。

◆このレポートは、ユニオン投信株式会社が「ユニオンファンド」に関する情報提供を目的として作成したものであり、当該投資信託受益権およびその他の有価証券の取得を勧誘するものではありません。また、「金融商品取引法」および「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づく開示書類ではありません。◆当該投資信託の取得を希望される方は必ず投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認のうえご自身の判断でお申し込み下さい。◆このレポートは信憑性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また、記載された意見・見通し・評価結果等は作成日時点のものであり、将来の市場環境等の変動を保証するものでもなく、将来予告なしに変更することがあります。

## NOTICE

## 「初心者でもわかる生涯資金づくりセミナー」のお知らせ

## ～ギャンブルではない、資産を増やす投資方法を学ぼう～

新型コロナウイルス感染拡大以降、将来のお金に対する不安が増大しているというアンケート結果がいくつも出ています。すでに投資を行っている方であっても、「このままで大丈夫だろうか?」といった漠然とした不安を持たれているかもしれません。私たちは、周りを蹴落とし短期で利益を得ようという投資とは異なり、手間暇かけず、かつ、みんなで利益を得ていこうという投資方法をご紹介します。こんな状況の時だからこそ、改めて長期つみたて“ほったらかし”投資の話聞いて、ご自身の投資スタンスを見直してみませんか。これから投資を始めようと考えられている方にも解りやすくご説明いたします。

日 時	① 2021年7月13日(火) 18:30～20:30 ② 2021年7月17日(土) 10:00～12:00
会 場	Zoomによるオンライン形式(無料)
定 員	100名(お申込み順)
講 師	ユニオン投信 運用責任者 久保田徹郎
内 容	・株価が上がっても投資で損をする人がいっぱい。その理由とは? ・資産を増やすために知っておきたい投資の考え方とは?
申込方法	弊社ホームページの「資料請求・問い合わせ」ページよりお申し込みください。 <a href="https://unionam.co.jp/contact/index.html">https://unionam.co.jp/contact/index.html</a> (申込締切日:①7月8日,②7月13日) ≪弊社HP「資料請求・問い合わせ」ページからのお申込み方法≫ 1. ご依頼内容「お問い合わせ」にチェックしてください。 2. お名前、ご住所、連絡先(電話番号・メールアドレス)をご入力ください。 3. お問い合わせ内容欄に「①7/13 参加申込み」または「②7/17 参加申込み」のいずれかをご入力ください。
参加方法	1. お申込みいただいた方へ、後日弊社より視聴用のURLをお送りいたします。 2. 当日は、お送りするURLからログインしてください。 Zoomの使い方はこちらをご参照ください。 <a href="https://support.zoom.us/hc/ja/categories/200101697">https://support.zoom.us/hc/ja/categories/200101697</a>

このセミナーは、投資信託その他金融商品についての具体的な説明を行い、その取引を誘引することがあります。／金融商品等への投資は、その価格の変動等により損失を生じることがあります。／金融商品等ごとに手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、目論見書等をよく読みいただき、ご自身でご判断ください

◆このレポートは、ユニオン投信株式会社が「ユニオンファンド」に関する情報提供を目的として作成したものであり、当該投資信託受益権およびその他の有価証券の取得を勧誘するものではありません。また、「金融商品取引法」および「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づく開示書類ではありません。◆当該投資信託の取得を希望される方は必ず投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認のうえご自身の判断でお申し込み下さい。◆このレポートは信憑性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また、記載された意見・見通し・評価結果等は作成日時点のものであり、将来の市場環境等の変動を保証するものでもなく、将来予告なしに変更することがあります。